



ガスクックトップ
1PLE903



設置工事説明書

総輸入元
 株式会社 **ツナシマ商事**

1. はじめに

- 設置工事をされる方へ…工事をする前にこの「設置工事説明書」を必ずお読みください。
- 設置工事が終わりましたら下記の「設置工事の点検確認事項」のチェックリストに基づいて必ず確認してください。

設置工事の点検確認事項

■チェックすべき内容

点検項目		点検内容	チェック
機器 及 び そ の 周 辺	ガス種	機器に貼付されているシールと使用するガス種は一致していますか？	
	同梱部材	不足はありませんか？正しく取付けられていますか？	
	設置条件	設置をするカウンターの有効開口、強度に問題はありませんか？	
	保守・管理上の空間	点検・修理に必要な空間は確保されていますか？	
	水平度・安定度	機器は水平、安定はしっかり保たれていますか？	
	給排気	十分に給排気できる場所に設置されていますか？	
ガス接続・配管工事		接続は正しく施工され、ガス漏れはありませんか？	
ラベル貼り付け		接続工事の施工管ラベル及び連絡先のステッカーを貼り付けましたか？	

設置工事

- この「設置工事説明書」に従い、有資格者による正しい工事を行ってください。
 - 該当する現行の建築規制や地域ガス供給事業者の規制に準拠して設置を行ってください。
 - 設置工事完了後は別紙の「取扱説明書」に従い、使用上の注意事項、正しい使用方法をお客様に説明してください。
- ※試運転終了後は保証書に必要事項を記入の上、「設置工事説明書」「取扱説明書」とともに、お客様へ渡していただき、保管するようにお願いします。

2. 設置工事前の準備

■設置する機器の確認

設置する機器がご使用になる目的、用途に適合していることを確認してください。

ガス種と電源の確認

- シールに表示してあるガス種と使用するガス（ガスグループ）の種類が一致していることを確認してください。

わからない場合はお買上げの販売店またはガス事業者にご相談ください。

転居されたときにも、供給ガスの種類が銘板と一致していることを必ず確かめてください。

ガスの種類(例)

都市ガス		プロパンガス
13A	12A	LPG

- 電源は単相100V、15A、3Pアース付きである事を確認してください。
- 周波数は 50Hz・60Hz 共通仕様になっています。

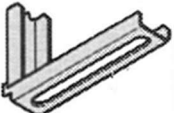
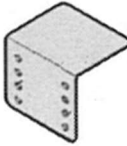
⚠ 注意

- 万一、供給ガスがシールに表示しているガス種と一致していない場合は、絶対にガスを繋がないでください。火災、不完全燃焼、爆発点火の恐れや機器が故障する原因にもなります。
- ガス種の異なる地域へ転居した場合は部品交換や専門家による調整が必要です。調整を行わずに使用した場合は爆発や不完全燃焼の原因になります。
- この機器は調理以外の用途には使用できません。上記用途以外で使用した場合、火災、不完全燃焼、機器故障の原因になります。

3. 設置工事前の点検確認事項

■機器の付属品

次の部品が同梱されています。不足のないことを確認してください。

● 固定用金具① × 12個 	● 追加金具② × 12個 	● 固定金具③ × 4個 
● 金具①用ビス × 12本 	● 金具②用ビス × 12本 	● 金具③用ビス × 16本 
● 取扱説明書 1部	● 保証書 1部	● 設置工事説明書 1部

■設置場所の確認

設置場所を決める場合、次の事項をよく確認してから決定してください。

- 設置する本機器、及び同一室内に設置してある他のガス機器のガス消費量に対し、十分な換気設備がある場所に設置してください。

※他のガス機器と同時使用した場合、換気量が不足すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。

- 設置場所を選定するときは、お客様とよく相談し、安全な場所かつ周囲に可燃物などがなく、火災の危険がない場所に設置してください。

- 保守メンテナンスのためのスペースが充分確保できる場所を選定してください。
スペースが十分に無いと設置後にトラブルの原因になったり、点検修理に支障をきたします。

- 引火のおそれがある危険物（ガソリン、灯油、ベンジン、接着剤など）や業務、医療用薬品（アンモニア、硫酸、酸素エチレン化合物、その他腐食性薬品）を周囲で保管したり、取り扱う場所には設置しないでください。

- カーテン等燃えやすい物の近くには設置しないでください。

4. 機器の設置

■天板の開口について

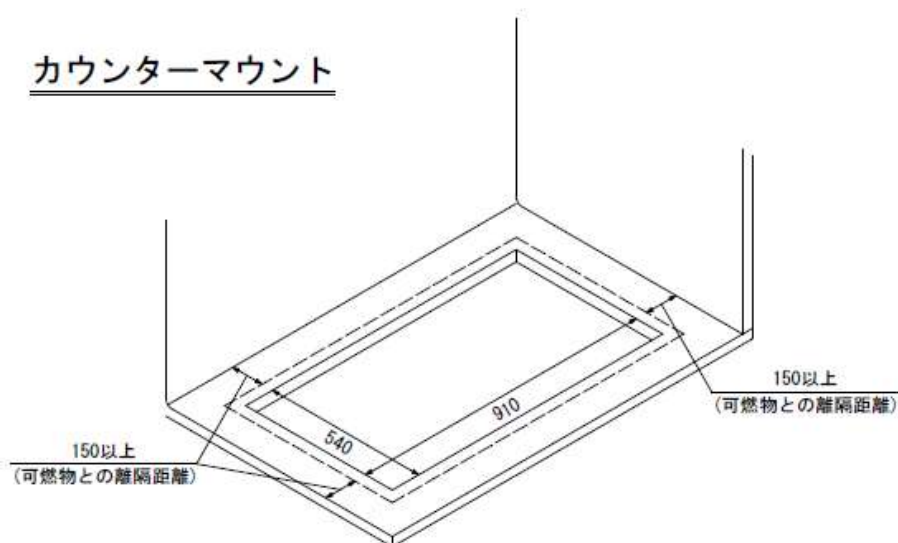
- 機器を組込むため、下記のように開口寸法を確保してください。

※開口寸法は必ず公差内になるように仕上げてください。

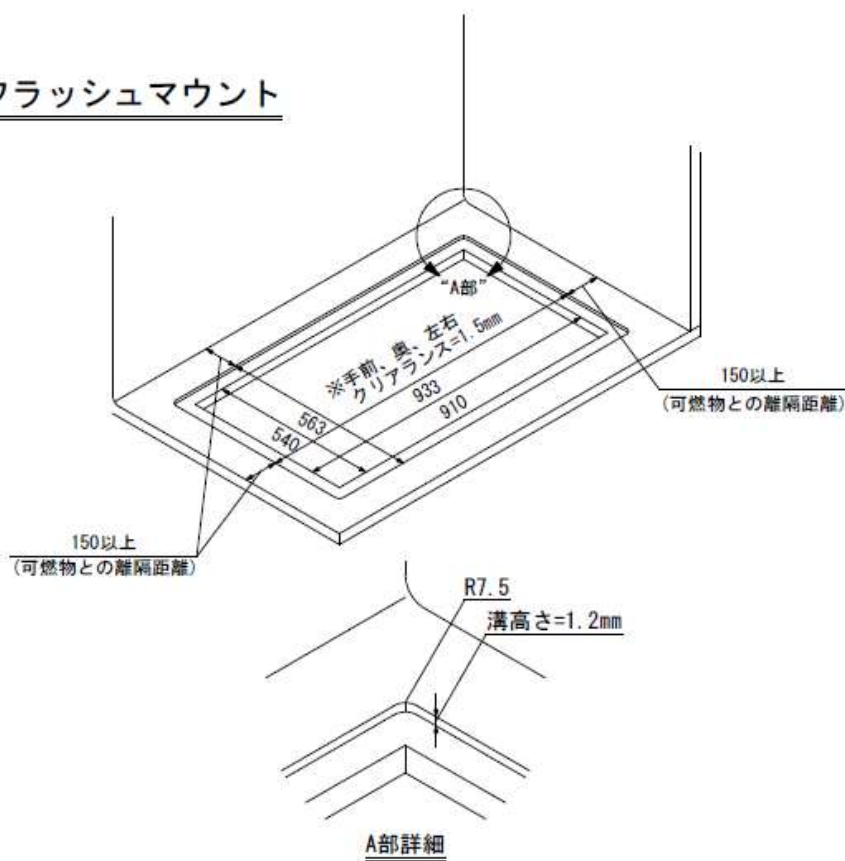
- メンテナンスのため、機器を取り外す場合があります。

※機器と天板の隙間はコーキング材などで埋めないでください。

カウンターマウント



フラッシュマウント

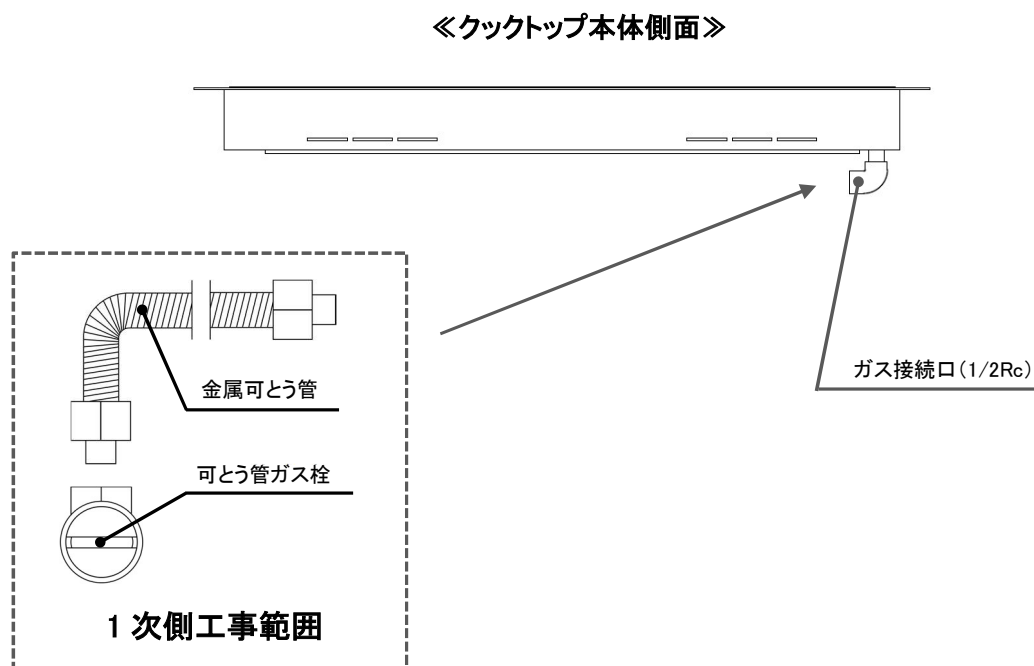


5. 電気工事

- 電源コンセントは隣接キャビネット内の手の届く場所に設置してください。
- 設けたコンセントはクックトップ専用のもので、他の電気機器との併用は避けてください。
- コンセントは100V、15A、3Pアース付きとして必ずアースを取るようにしてください。
- 機器本体の電源ケーブルは曲げたり挟んだりしないでください。

6. ガス管接続・配管工事

- 機器をキャビネットに納めた後、次の手順でガス管接続を行なってください。
 - 接続には JIA 認証の金属可とう管、可とう管ガス栓を使用してください。
- 1) 機器を設置するキャビネット内に 1/2 のガス管を立上げ、1/2 の可とう管ガス栓を取り付けてください。
※ガス栓の位置は手の届く場所に設けてください。
 - 2) 機器本体は 1/2 のメネジ止めとなっています。長尺の金属可とう管にて接続してください。
※金属可とう管の手配は現地にてお願いします。
※金属可とう管の長さはメンテナンスを考慮して余分に1～2巻きほどの長さを確保ください。
 - 3) ガス管接続工事及び機器固定が完了したらガス漏れチェックを行い、施工者ラベル及び連絡先のステッカーを貼付してください。



7. 機器の固定について

- 1) カウンターへ機器を落とし込む。

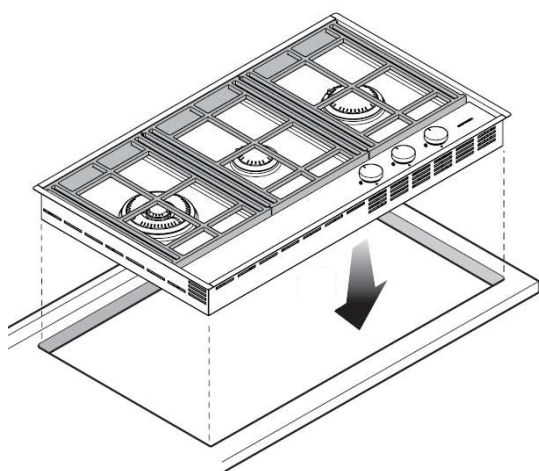
※角をつぶしたり、被りを曲げ無いように注意してください

- 2) 付属の金物①を使用して機器の被り部分でカウンターを挟むようにして固定する。

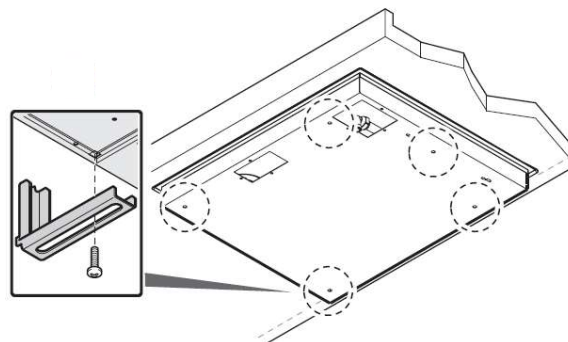
※カウンターが薄く金具が届かない場合は追加金具②を固定用金具①に取り付けて使用してください

- 3) 付属の金物③を使用して機器本体を下から支えるように位置を合わせサイドパネルへ固定する。

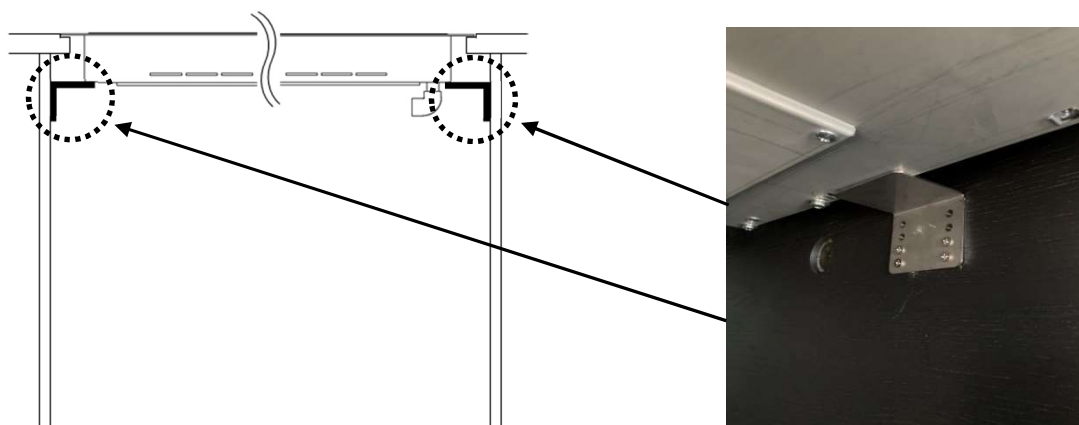
手順 1)



手順 2) 固定金具①、金具①用ビスを使用



手順 3) 固定金具③、金具③用ビスを使用



設置工事後の確認

●設置工事が完了しましたら 1 ページ目の「設置工事後の点検確認事項」に従って、正しく施工されたか確認してください

愛情点検

長年ご使用のガスクックトップの点検を！



このような症状はありませんか？

- ガスくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。



使用を中止してください。

故障や事故防止のため、換気を十分行いコンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店にご連絡ください。

点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客さまメモ

お買上げの際にご記入ください。お問い合わせのときに便利です。

お 買 い 上 げ 日	年 月 日	品 番	
お 買 い 上 げ 販 売 店	(電話)		
も よ り お 客 さ ま ご 相 談 窓 口	(電話)		



総輸入元

株式会社

ツナシマ商事

<http://www.tsunashimashoji.co.jp/>

本 社 〒106-0031 東京都港区西麻布 2-22-2

電話 03-6712-5721

大阪営業所 〒567-0031 大阪府茨木市春日 1-16-11 1F

電話 072-657-9907